



Daito Chuo Osaka Japan

第2660地区 大東中央ロータリークラブ

*事務所

〒574-0046

大東市赤井1-2-10-4F

TEL : 072-872-6349

FAX : 072-872-6552

E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.dcrc31477.com/>



*例会

毎週水曜日 12:30~13:30

ホテル阪奈

〒574-0012 大東市龍間266-8

TEL : 072-869-0181

FAX : 072-869-0105

■会長:寺田晟二 ■幹事:白川初美 ■広報:住川奈美

**UNITE
FOR
GOOD**

RI会長 フランチェスコ・アレツツォ

2025~2026年度

国際ロータリー・テーマ

よいことのために手を取りあおう

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

第 1188 回 例会 令和 7 年 7 月 9 日

開 会 点 鐘 : 12:30

ロータリーソング : 「奉仕の理想」

来 客 紹 介 : 親睦活動委員長

会 長 の 時 間 : 会 長

諸 報 告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱

卓 話 : 「新年度活動方針」 会長・幹事・会計・S.A.A

閉 会 点 鐘 : 13:30

次週のお知らせ

卓話 : 「新年度活動方針」 各委員長

7 月 2 日の例会の記録

出 席 報 告

会 員 数 : 21 名
出 席 者 数 : 13 名
欠 席 者 数 : 5 名
出席規定免除者数 : 3 名
出 席 率 : 72.22 %
5月21日 修正出席率 : 63.15 %
↓
63.15 %

お知らせ

- ・7/20(日) キャンピイだいとう夏季オープンングセレモニー 寺田・白川・北田
19:00~21:00 大東市立野外活動センター
- ・7/23(水) 定款による休会
- ・7/26(土) 2025-26年度米山奨学委員長・カンセラー研修会 清水
13:30~16:00 大阪YMCA国際文化センター 2階ホール
- ・7/30(水) 25-26年度ガバナー公式訪問合同例会 (移動例会)
合同例会12:15~13:30 シェラトン都ホテル大阪

- ・IM第3組ガバナー補佐 佐藤多加志様 (大東RC)
- ・大東RC 森脇克弥様
- ・G補佐E 大東将啓様 (枚方RC)
- ・G補佐Eセクレター 花村桂様 (枚方RC)
- ・米山奨学生 孫沢宇様



今月誕生祝
川西会員



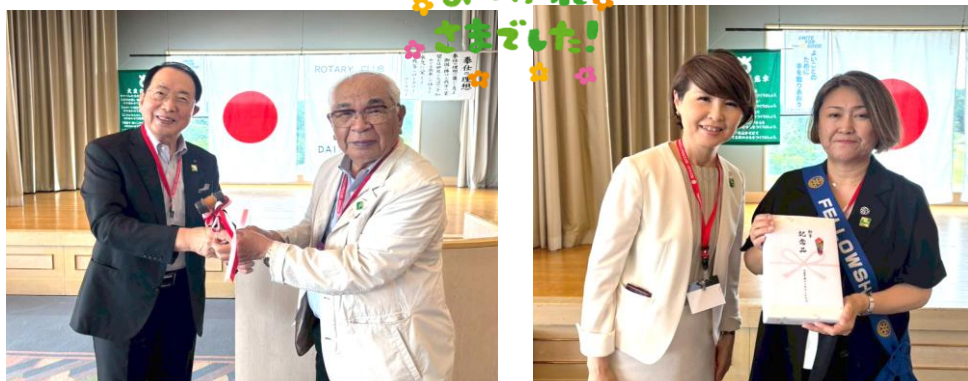
ニコニコ箱

- ・ガバナー補佐エレクトの勉強で出席させていただきました。大東G補佐E（枚方RC）
- ・佐藤ガバナー補佐、卓話楽しみにしております。寺田会員
- ・寺田会員白川幹事1年間よろしくお願いいたします。佐藤G補佐、大東G補佐Eようこそ。荒金・北田 両会員
- ・佐藤G補佐ようこそ。よろしくお願いいたします。吉村会員
- ・佐藤G補佐1年間健康で応援してまーす。田中会員
- ・新年度の初例会です。寺田会長、会員の皆様宜しくお願いします。庵谷会員
- ・寺田新会長、白川幹事がんばれ～！田中会員
- ・寺田会長1年間よろしくお願いいたします。
- 7月1日、36店舗目新店オープンしました！住川会員
- ・寺田年度の始まりに当たり発展を祈ります。西垣会員
- ・新年度始まりましたね。寺田会長よろしくお願いいたします。森原会員
- ・新しい年度を迎えて全員で頑張ろう。清水会員
- ・新年度スタート、SAAがんばります。いろいろ教えてください。中村会員
- ・今日から改めてよろしくお願いいたします。有田会員
- ・新年度スタートですね。寺田会長白川幹事よろしくお願いいたします。大東会員
- ・新年度スタート！！みんなで楽しく！！盛り上がっていきましょう！！白川会員

当 日 計 ￥48,000

今期累計額 ￥48,000

清水前会長より寺田会長へゴングの引継ぎが行われました。



前年度 清水会長・大東幹事一年間お疲れ様でした！

米山奨学金授与





《 会長の時間 》

会長 寺田 晟二



皆さま、こんにちは、

本日は、2025～2026年度のクラブ年度初例会にあたりの中ご出席いただきありがとうございます。

この度、大東中央ロータリークラブ会長をお預かりすることとなり、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。とはいえ、私一人では到底この役を全うできません。役員の皆様、会員の皆様のお力をお借りしながら、1年間、誠心誠意務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度のクラブテーマは、

「30周年を新しい仲間と共に愉しもう」

とさせていただきます。

本クラブは来年、創立30周年という節目の年を迎えます。30年の歩みの中には、先輩諸氏のご尽力と、数々の奉仕の歴史があります。その積み重ねの上に、私たちが今、ここに集えていることに、まずは深く感謝したいと思います。

その一方で、近年の社会変化や会員の高齢化の中で、我々クラブも「新たな仲間づくり」が大きな課題となってきました。今年度はこの30周年を機に、次の10年、20年につなげるためにも、新しい風を呼び込む一年としたいと考えています。

「愉しもう」とテーマに込めたのは、「義務感ではなく喜びから始まる奉仕」でありたいという思いからです。例会や奉仕活動、親睦の場を通じて、ロータリーの本質的な魅力を一人でも多くの方に伝えられるよう、皆さまとともに楽しく歩んでいきたいと思っております。

もちろん、30周年記念事業も控えております。実行委員会のみなさまにはご苦勞をおかけしますが、地域に感謝を伝える行事としてまた、会員の皆様が愉しめる行事としてふさわしいものに仕上げていただきたくお願いいたします。会員の皆様には、ぜひ知恵と力をお貸してください。

最後になりますが、「ロータリーは出会いの場、そして成長の場」であることを改めて胸に刻みながら、この一年、皆さまと心をつなげて、明るく、前向きに、そして楽しみながら歩んでいきたいと思っております。

どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。

ありがとうございました。



●)) 先週の卓話 ((●

IM 第3組 佐藤 多加志 [大東RC] (さとう たかし)

生年月日 1962年7月7日 (63歳)

職 業 株式会社 アクティブ 代表取締役 社長

ロータリー歴 2007年7月 入会

2017-18年度 幹事

2021-22年度 会長

2024-25年度 地区インターアクト委員会 委員長



ベネファクター、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、米山功労者 (マルチプル)

微力ながら当該役を拝命いたしました。

地区ビジョン・地区年次目標を念頭に3組各クラブに寄り添い、「魅力ある楽しい3組」を支援できる様、地区と各クラブの潤滑歯車として邁進していく所存でございます。学ぶこと多い1年と思いますが、3組の皆様と和気藹々と楽しく愉快地に活性化が図れることを祈念申し上げます。

1年間、何卒 宜しくお願い致します。

本年度、当3組のガバナー補佐を拝命いたしました、大東RCの佐藤 多加志で御座います。

一年間何、卒よろしくお願い申し上げます。

2025 - 2026年度がスタートしました。貴クラブに於かれましてもこれまで準備されてこられました

計画立案がいよいよ実行の時となりました。その矢先、直前でのR I 会長辞任は大きな不安を抱かれた事かと察します。世界中のロータリアンは動揺と不安が生じたと聞き及んでいます。

幸いにして、エレクト 「マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ 氏の予期せぬ辞任を受けR Iは直ちに氏名委員会を開催し『フランチェスコ・アレツォ』を選出しました。

マリオ氏のメッセージはそのまま継承される事となり安堵されたのではないのでしょうか？

辞任の本意は気になる所では御座いますが、R Iより公式コメントとしては「個人的な事情とビジネス上の義務により辞任」との公表なのでこれ以下でもこれ以上でもありません。

その継承されたメッセージは：Unite for Good (よいことのために手を取りあおう) 会員増強と活性化に向けたロードマップ：

① ロータリーの最大の財産は会員である。会員増強が何をおいても重要である。

② その最も価値ある財産 (会員) を増やすには

Innovation, Continuity, & Partnership (革新、継続性、パートナーシップ) という3つの要素がかかせない。



・Innovation(革新)：世の中の変化に合わせてロータリーも進化しなければならない。衛星クラブ・分野特化型クラブ・法人クラブ・パスポートクラブなど、従来の形式にとらわれない、将来のロータリアンのための機会を提供する。

「すべてを同じままに保つには、すべてを変えなければならない」(『山猫』 トマー・ジ・ディ・ランペドゥーサ著)

・Continuity(継続性)：成功には、戦略やプログラムが毎年継続される一貫したリーダーシップが重要で、それにより長期的な成功のための土台作りが可能となる。継続性とは画一性かくいつせいではない。

・Partnership(パートナーシップ)：ポリオ根絶活動のように、会員増強においても他の団体や組織と力を合わせることで大きな成果を成し遂げられる。つまり、他の団体や組織で活躍している質の高い会員候補を引き付けることが可能になる。

③ Innovation, Continuity, & Partnership(革新、継続性、パートナーシップ)により成し遂げられた会員増強は、ロータリーを活性化させる。(会員増強達成後は、会員の勧誘と維持を目的とする「後継者育成計画」が必要である)

④ 活性化したロータリーは多様性ある人びとを結びつけ、「世界でよいことをする」という共通の目的で私たちを団結させる(Unite for Good)。

⑤ その団結が、ロータリーのビジョン声明で目指す世界や地域社会で持続可能な良い変化を世界に生み出す。

とされています。

R I のメッセージを受け、当 2 6 6 0 地区 吉川ガバナーは
2025-26 年度の活動スタンスを、

Enjoy Rotary through learning & personal exchanges.

学びと交流を通してロータリーを愉しもう 一新たな仲間を迎えようとし、次の2つのキーワードを掲げました。

1. 温故創新 Create Future

伝統と歴史から学びつつ今の時代に相応しい活動様式を積極的に取り入れ、デジタル活用によりバーチャルとリアル融合の斬新なスタイルにもチャレンジする。

2. 交流 Personal Exchanges

地区内における新たな交流の機会を創出し、クラブの活性化を目指す。

と示され、合わせて、2025-26 年度の地区年次目標と地区ビジョンを定められました。温故創新と交流の考え方のもと、よいことのために、クラブを、そして2660地区を共に盛り上げて行こうとスターといたしました。

これを受け、地区活動スタンス・ビジョン・年次目標を念頭に3 組各クラブに寄り添い、「魅力ある楽しい3 組」を支援できる様、地区と各クラブの潤滑歯車として邁進していく所存でございます。学ぶこと多き一年と思いますが、3 組の皆様と和気藹々と楽しく愉快に活性化が図れることを祈念申し上げます。

また、地区大会について少しお話させていただきます。

今年の地区大会のテーマは、ガバナースタンスに基づき、「学びと交流」とし。元



平和フェローを招いて平和と人権に関する講演を頂戴する予定です。

8月1日の万博テーマウィークからの流れもふまえ、平和と人権について学び考える機会としたい。

また、夜の晩餐会では大いに交流を深める時間としていただきたいと思いますと考えております。なお、今回の地区大会は単日開催としており、また最新の映像配信技術を用いることで、オンラインでも充実した参加体験をご提供できるよう計画しております。多くの方には是非オンラインでもご参加いただきたくご案内申し上げます。

国際ローター第2660地区 I M第3組
ガバナー補佐エレクト
大東 将啓 氏（枚方RC）

